

# 事例検討の流れ

【参考資料】平成25年度 厚生労働省 保健指導支援事業 保健指導技術開発事業報告書  
「実践力UP 事例検討会～みて・考え・理解して～」

## 導入

(自己紹介、) 所要時間の確認、グラウンドルールの確認

### グラウンドルール

事例はみんなで考え全員が発言する／誰かを責める会にしない  
人の話はさえぎらない／事例提供者の支援内容を否定・批判しない  
ファシリテーターの指名には応える／事例提供者をねぎらう

## ① 事例紹介

事例提供者から事例概要（ポイント・焦点）の説明

## ② 情報の整理

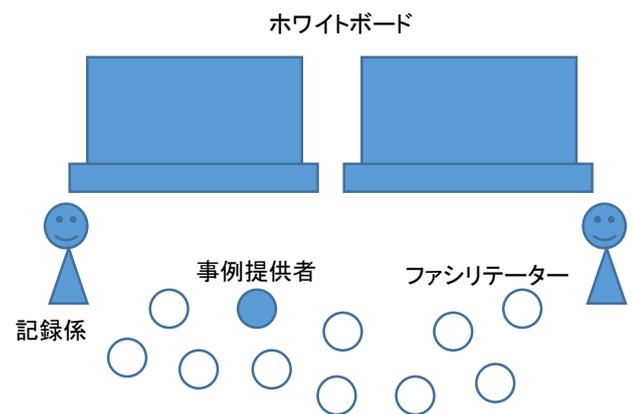
事実、想像・印象、不明点など整理、分類

## ③ アセスメント

現状の評価、予測されることの検討

## ④ 支援の方向性、役割の確認

目標の検討、支援策の検討・確認  
今後の役割分担とその手法の検討・確認



- ★ 情報整理のプロセスを重視する
- ★ アセスメントを言語化する
- ★ 具体的な支援と役割を決定する

# 【ホワイトボード イメージ】



|              |                                    |            |
|--------------|------------------------------------|------------|
| <b>事例の概要</b> | <b>事実（経過、現状）</b>                   | <b>不明点</b> |
| □□□□□□□□     | • ○○○○○○<br>• ○○○○○○○○<br>• ○○○○○○ |            |
| <b>家庭状況</b>  | <b>想像・印象</b>                       |            |
|              |                                    |            |

|                |                  |
|----------------|------------------|
| <b>アセスメント</b>  | <b>今後の支援の方向性</b> |
| <b>確認すべき情報</b> | <b>具体的な支援策</b>   |